

キューバ国立研究所職員らが 広島で原爆・平和について学ぶ

キューバより、キューバ国立穀物研究所・本部及び同地方試験場の職員らが、大分県での農業普及システムに係る実習に参加後、広島県に立ち寄り、平和記念公園周辺の原爆碑巡り、広島平和記念資料館見学を通して、原爆・平和について学びます。

キューバの研修員が広島を訪れる、この貴重な機会に是非、取材・報道をご検討頂ければと思います。

<取材可能日時・場所>

9月8日（金） 14：00～／ 広島平和記念公園周辺原爆碑巡り
16：00～／ 広島平和記念資料館見学

※取材をご検討いただける場合、事前に下記連絡先までご一報いただければ幸いです。

<研修概要>

研修コース名：キューバ農業普及能力強化研修
研修期間：2017年8月17日～2017年9月30日

<参加者>

キューバ国立穀物研究所職員等10名程（任意参加のため人数は未定）
※当日は、研修監理員が同行し、通訳（スペイン語-日本語）を行います。

【本件に関する問い合わせ・連絡先】

◆当日の取材について

JICA 東京 産業開発・公共政策課

笹江 未央

TEL 03-3485-7630